

| | | | |
|------|------------|----|----|
| | | | |
| | | | |
| 新規発行 | 2020.09.19 | N | 起橋 |
| 変更内容 | 発行日 | No | 担当 |

車体解体マニュアル

電源車

コーワテック株式会社

TEL : 0467-72-5081 (湘南事業所)

| 部長 | 課長 | 担当 |
|---|---|--|
|  |  |  |

作成日 令和2年9月19日発行

目次

| | |
|-----------------------------|---|
| 1. はじめに..... | 3 |
| 2. 解体時の留意事項..... | 3 |
| 3. 解体手順及び使用される主要材質 | 4 |
| 4. 車体の取外し手順..... | 5 |
| 5. 発電機メーカ艤装品の取外しや解体手順 | 5 |
| 6. 床の取外し手順 | 6 |
| 7. トランク・シャシの解体 | 7 |

1. はじめに

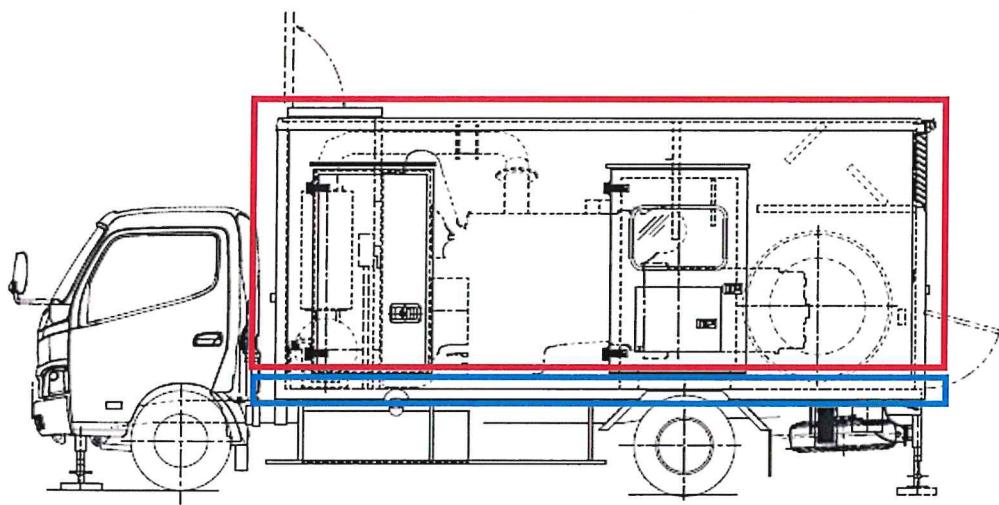
- 1.1. 本マニュアルは電源車の解体に際し、使用済み架装部位の処理を行うための手順を記載したものです。
- 1.2. 本マニュアルに記載のない製品または内容につきましては、製品に記載されたメーカーへ直接お問い合わせのうえ適切な処理を行ってください。
- 1.3. 本マニュアルに記載する内容は予告なく改訂する場合があります。予めご了承ください。

2. 解体時の留意事項

- 2.1. 弊社製作の床は鋼板及び型鋼で、車体はアルミ型材及びアルミ板材を主材として構成されており各部は溶接または鋲螺類にて結合されています。
解体に際し、溶接部は切断機やサンダー等、ボルトやビスはスパナやドライバー等、リベットについてはドリルなど目的に合った専用工具を用いて作業を行ってください。
- 2.2. 解体した部品は鉄・非鉄金属・ゴム類・樹脂・ガラス・配線材等材質別に分別し適正な処理を行ってください。
- 2.3. 床と車体の内部(=厚み部)にはグラスウール又はウレタンによる防音材が挿入されています。解体の際は必ずそれらを分離したうえで適正な処理を行ってください。
- 2.4. 取り外した螺子類についても材質別に分別して適正な処理を行ってください。

注意！

鋲螺類には表面処理として六価クロムが含有されている場合があります。



※標準的な電源車の例（色枠内は本書適用部）

赤枠内：車体、但し、エンジン発電機セット等は除く

青枠内：床

3. 解体手順及び使用される主要材質

架装ベース車のシャシ関係及び架装部品については、ボデーより取り外した後、シャシ及び発電機の各メーカーの定めた指示に基づき解体・廃棄を行ってください。

3.1. 車両解体の前に以下の物質の抜き取りを行い、それぞれ定められた方法で適切に処理を行ってください。

- 1) 燃料関係（車両用、発電機用他）
- 2) 油脂関係（ブレーキ、クラッチ、パワステ、ミッション、デファレンシャル他）
- 3) 冷却水（車両用、発電機用他）
- 4) 車両用クーラー冷媒

3.2 電源車の車体及び床に使用されている主要材質

| | フレーム | パネル | ブラケット類 | 防音材 |
|----|----------|--------------|-------------------|--------------------|
| 車体 | アルミニウム型材 | アルミニウム板材 | アルミニウム, 鋼, ステンレス等 | ウレタンフォーム グラスウール |
| 床 | 鋼材 | 薄鋼板, アルミニウム板 | | グラスウール |

4. 車体の取外し手順

- 4.1. 車体内部より次の部品を取外してください。
 - 1) 前方、消音器室上部、排気管貫通部の塞ぎ板
 - 2) 前方、消音器室左側面上部、上面排気扉の押上ロッド
 - 3) 同上排気扉の開・閉検知用リミットスイッチ配線のコネクタ
 - 4) 発電機メーカの操作監視盤から出ている室内灯配線を取り外す又は床面より上部で切断してください。(吸気扉仕様の電源車はその配線も同様です。)
- 4.2. 車体両側面下部の十字穴付き M8 ねじを取外してください。
- 4.3. 車体屋根上に 4 ケ所取付けられているアイボルトを利用して、クレーン等で吊り上げて床から車体を車両から卸下してください。
- 4.4. 車体の解体
 - 1) 車体各所に取付けられている扉を取外してください。また、扉本体や車体の開口部周囲取付けの水切りゴム、操作監視盤扉についてはガラス窓も取外してください。
 - 2) 車体内部の各仕切り類を取外してください。また、各仕切り内部に取付けられている防音材を取外してください。
 - 3) 車体のフレームを構成しているフロント及び両サイド・トップレール、フロント及び両サイド・ボトムレールのリベットを撤去し、各フレームとパネルに分離してください。
 - 4) パネル内に取付けられている防音材を剥離して金属と樹脂素材のものに分けてください。
 - 5) 必要に応じて結合されているパネル同士を分解してください。パネル同士はリベット又は一部箇所が溶接されています。

5. 発電機メーカー艤装品の取外しや解体手順

床上取付の発電用エンジンセット、発電機盤、高压ケーブル接続箱、ケーブルリール及び床下取付のコンセント箱やアースリール等の発電機メーカー艤装品等を取外してください。なお、取外しや解体に係る方法や注意点は発電機メーカーに直接お問合せ下さい。

6. 床の取外し手順

6.1. 配線の分離

.車両バッテリより配線を取外してください。また、発電機エンジンセット専用のバッテリを有している車両は、専用バッテリに接続されている配線も取外してください。

6.2. 床の卸下

- 1) 床下取付のサイドバンパ等を取外してください。
- 2) シャシと床を締結している鋳螺類を取外してください。
- 3) クレーン等を用いて床をシャシから卸下してください。
- 4) シャシと床の間に敷かれている樹脂製ハイスペーサを取り外してください。

6.3. 床の解体

- 1) 消音器室仕切りを取り外してください。取り外した消音器室仕切りは、内部の防音材を取り外してください。
- 2)
- 3) 床の表板（=発電用エンジンセットが搭載される方）を取り外してください。
- 4) 内部に取付けられている防音材を取り外してください。
- 5) サブフレーム縦ネタがアルミ素材のものは縦ネタと床本体を分離してください。

7. トランク・シャシの解体

トランク・シャシメーカーの定めた指示に基づき解体・廃棄を行ってください。